

此地无銀三百兩、隔壁王二不曾偷

昔の中国のお話。あるところに張三という人がいました。頑張ってお金を貯め、盗まれないように埋めて隠しました。そして安心のため、「此地无銀三百兩—ここに銀三百はありません。」と立札を立てました。それを見ていた隣の王二という男がそのお金を盗みました。ばれないように「隔壁王二不曾偷—となりの王二は盗んでいません。」と貼り紙をしました。

(中国の笑い話)

現代日本のお話。「紙に入ったものを『これでお願いします！』と言う、おばはんの方が。一瞬で力ネだと分かりましたよ。」話しているのは酔っ払いでもゴロツキでもありません。参議院議員で大臣まで経験した人。しかも居酒屋での与太話ではなくマスコミを集めた場での発言。

「昔、中国。今、日本！」人の心理は同じですねえ。ただし中国の場合は笑い話。日本のほうは現職の国会議員の話。幼稚園児に教育勅語を唱和させ、中国や韓国に対するヘイトスピーチをさせる森友学園に私たち国民の財産である国有地を 8 億円以上も安売り。口利きを追及されないように先手を打ったつもりでしょうか？